

# 舞の世界 地歌

地歌舞

古澤 侑峯

尺八 吉岡 龍見 地歌・三絃 富元 清英

演 目  
古道成寺  
袖の露  
鶴の声他



2007年5月27日(日)

開 場 PM5:30

開 演 PM6:00

会 費 / 3,000円

会 場 / 鳳仙寺庭園  
(桐生市梅田町)

主 催 / 鳳の会  
古典芸能を楽しむ会

問合せ先 / 鳳仙寺  
TEL.0277-32-1177

奈良書店  
TEL.0277-22-7967

上方舞とも云われ、平安時代から続く宮延舞踊の流れをくむものです。能の影響も受けながら、近世以降は地歌、上方歌だけでなく義太夫、長唄や常磐津、清元等も用いて座敷芸としても確立しました。いっさいの無駄を省き、心を表現する完成度の高い伝統芸能といえるでしょう。

# 地歌舞の世界



地歌舞

古澤 侑峯 (ふるさわ ゆうほう)

地歌舞古澤流家元 古澤侑の長女。同流の師範。現在は古澤流副家元及び東家元をつとめている。

2歳より「地歌舞」を学び、姫路城に伝わる「御殿舞」を修める。古典作品ではグリーンリボン新人賞をはじめ、大阪文化祭賞、京都芸術賞などを受賞。伝統をふまつつ地歌以外にも琵琶演奏や現代音楽、Jazz、絵画、詩等、ジャンルを越えた融合を試みている。また、古典作品、創作作品の振付や、芝居の振付等も手掛け、「雪月花」などの定期公演も主催している。日本デザイン会議秋田や地球会議シンポジウム、シンスカッテベルグ電子音楽祭、プレーメン音楽祭など国内外での派遣、招聘公演多数。伊勢神宮や天龍寺、清水寺など寺社での公演も多い。近年は源氏物語をテーマにした「源氏舞」シリーズを日本とヨーロッパで展開している。



尺八

吉岡 龍見 (よしおか りゅうけん)

1972年に尺八演奏家・横山勝也師に入門し、1978年にNHK邦楽技能育成会の卒業を期に、琴古流尺八師範を許される。1980年より妻・富元清英と演奏会を毎年開催している。1992年以降世界各国で公演を開催し、高評をほくしている。2002年には、サッカー日韓ワールドカップ協賛公演として韓国の古楽器と共にヨーロッパツアーを、また同年日韓ワールドカップ協賛放送として、韓国KBS放送に韓国古楽器との競演で出演。いずれも高評をほくす。



地歌・三絃

富元 清英 (とみもと せいえい)

初代・富山清琴師(現・富山清翁師)(文化功労者・人間国宝・芸術院会員)に師事。1973年NHK邦楽技能者育成会卒業後、東京芸術大学音楽邦楽科に入学。在学中に宮城コンクールに2回入賞している。1980年より夫・吉岡龍見と毎年演奏会を開催し現在24回を重ねるかたわら、日本の文化を考える会「季座」TOKIZA等の団体で邦楽の普及・啓蒙活動に務め、また、行進の指導、生涯学習としての琴曲の講座を開講し、高年齢層の指導にも力を注ぐ。